

## 平成 1 6 年度 都留文科大学 比較文化学科 英語小論文試験問題 解答解説

平成 1 6 年 1 1 月 1 3 日 安倍富士男

課題文 フランスにおけるムスリム高校の教育

出典 New York Times September 2003 より

問 1 下線部和訳

( 考え方 ) 同格表現に注意

( 解答 )

4 人の少女はスカーフで髪と首を被っていたが、これは公立学校では通常は禁止された習慣であった。  
彼女らは体の線を黒い膝まであるコートとズボンで隠していた。

問 2 転校理由は何か？

( 考え方 )

ムスリム学校設立の原因を述べた文中の「for refusing to remove their scarves. 」とサミラさんの発話 I wore my veil on the way to school only until I got to the gates が参考になる。

( 解答 )

c 公立学校では信仰に基づいた服装ができないから。

問 3 下線部 にはどのような宗教のものがあるか、本文から 2 つ具体例を日本語で書きなさい。

( 考え方 ) 宗教名は大文字で始まっているので、Koranic schools( コーランに基づいた学校 ) と Cathoric ( カトリックの ) があるので、それを書くこと。しかし、宗教の種別はわかりにくいものである。分かる生徒には分かるが、分からない生徒には分からないかも知れない。一般常識と言われればそれまでだが、学校では英語ではなく倫理あたりで触れる内容である。

( 解答 )

コーランに基づいた学校、カトリックの学校

問 4

( 1 ) 下線部 を訳しなさい。

それがムスリム生徒の孤立化やさらに過激化にさえもつながる可能性があるという心配もある。

( 2 ) ムスリム学校への不安として本文で述べられていないものを 1 つ選びなさい。

( 考え方 ) 第 1 0 ～ 1 1 段落で具体例が述べられているので、そこでの不安を 1 つ 1 つアンダーラインを引いて確認すること。

( 解答 ) b 成績不良の生徒が原理主義の活動家になる。

問 5 下線部 のムスリム高校で行われる教育の説明として正しいものを 2 つ選びなさい。

( 考え方 ) 下線部 を含む段落から次の段落にかけて教育内容が書かれているので、正解を選ぶ。

( 解答 ) c と e

問 6 下線部 を和訳しなさい。

( 考え方 ) 下線部の英文は一見すると It is A that B. の強調構文に見えるが、実際には、形式主語構文。

( この後の解説が、なぜか消えました。書かなかったかも。 )